

鹿島学園高等学校の感染症対策について（お知らせ）

1. 授業を実施するすべての教室に、飛沫感染防止のビニールシートを設置しました。
2. 生徒が校舎内または寮内で行う消毒のため、次亜塩素酸水（除菌水）を確保するとともに、酸性電解水を生成する機器を購入しました。
3. マスクが無い生徒のために、臨時的に配布できるように在庫確保に努めました。しかし、数量に限りがありますので原則、各自のマスクを登下校・学校生活に必ず着用するように指導いたします。
4. 生徒の手洗い・うがいなどの徹底を図ります。
5. 窓および廊下側のドアを開放した状態で授業を行うなど、換気を徹底します。
6. 食堂の利用の際は、学年ごと、部活ごとに3密にならないように時間を区切りました。
7. ICT 機器を活用し、飛沫感染防止のための授業展開に努めます。
8. 健康観察等に対応するため、体温計などの補充をいたしました。
9. 保健環境部の職員や保健委員が中心となり、生徒の座席や机、教卓などは、毎日消毒をいたします。
10. 手洗い場で使用する液体用石鹸などの在庫補充を行いました。
11. スクールバスの利用者が多い路線は、バスを1台増やすことで乗車率を下げ、3密を避けました。
12. 感染防止のため速やかに帰宅するよう指導いたします。

